

重要なお知らせ；ソフトウェアに起因する現象のご連絡

SW1A形 Automation Organizer WindLDR

SW1A形 Automation Organizer に収録の WindLDR において、以下 5 件の現象を確認いたしました。対象製品をご使用のお客様は以下に記載している内容をご確認の上、ご対策くださいますようお願いいたします。

現象一覧

| No. | 現象 | 現象修正バージョン | リリース日 |
|-----|--|--------------------|-----------|
| 1 | デバイスアドレス置換範囲に EMAIL 命令か DLOG 命令が含まれていると、置換が動作しません。 | WindLDR Ver.8.13.0 | 2019年12月末 |
| 2 | モジュール構成エディタで挿入した HMI モジュールが、アップロード後に復元されません。 | WindLDR Ver.8.13.0 | 2019年12月末 |
| 3 | 命令ダイアログの“コメント”テキストボックスでカーソル表示中に Enter キーを押下すると、命令ダイアログが閉じます。 | WindLDR Ver.8.13.0 | 2019年12月末 |
| 4 | シミュレーションで RXD 命令を実行した場合に、受信動作が正しく行われません。 | WindLDR Ver.8.13.0 | 2019年12月末 |
| 5 | シミュレーションで複数の RXD 命令が存在する場合に、受信動作が正しく行われない場合があります。 | WindLDR Ver.8.13.0 | 2019年12月末 |

対策方法

Automation Organizer Ver.3.17.0 に同梱される下記バージョンのソフトウェアで対応しております。

- WindLDR Ver.8.13.0

弊社ホームページ「IDEC メンバサイト」より上記のバージョンまたはそれ以降のバージョンのインストーラ（「10_Automation Organizer アップデート版インストーラ」）をダウンロードし、インストールしてソフトウェアをアップグレードしてください。

<http://www.idec.com/jpia/ao/>

現象 1

【対象製品】

- WindLDR Ver.7.00～Ver.8.12.0
(Automation Organizer Ver.2.00～Ver.3.16.0)
- 製品形番：SW1A-W1C

※弊社ホームページ「IDEC メンバサイト」からダウンロードしたソフトウェアも含まれます。

上記バージョンのソフトウェアを使用している場合、以下の機種で現象が発生します。

- FC5A 形 MICROSmart
FC5A-D12*1E
- FC6A 形 MICROSmart
FC6A-C16*1*E、FC6A-C24*1*E、FC6A-C40*1*E、FC6A-C40*1*EJ
FC6A-D16*1CEE、FC6A-D32*3CEE
- FT1A 形 SmartAXIS Pro/Lite
FT1A-*12R*、FT1A-*24R*、FT1A-*40R*、FT1A-*48*

【現象】

EMAIL 命令と DLOG 命令に設定されているデバイスアドレスを置換ダイアログで置換することができません。



図 1 デバイスアドレスの置換
IDEC 株式会社

また、EMAIL 命令または DLOG 命令の後に配置されている他の命令においても、デバイスアドレスを置換することができません。図 2 に「D0000」を置換する例を示します。

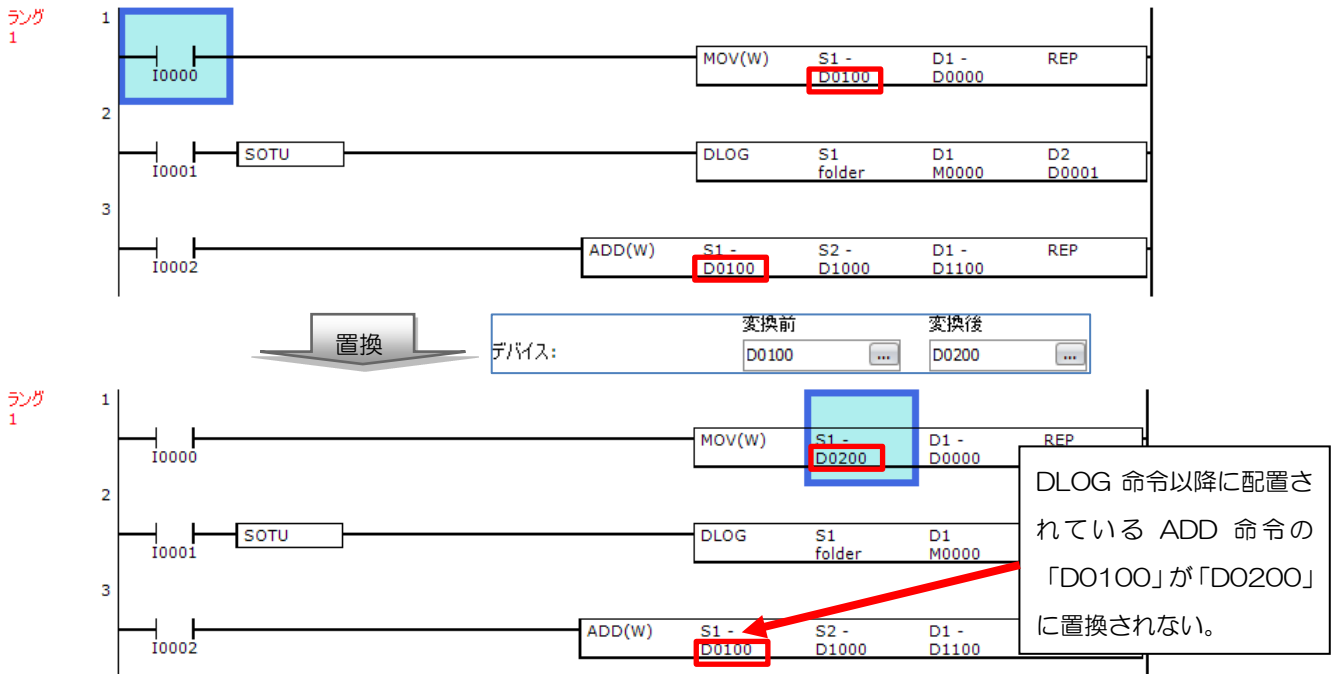


図 2 EMAIL 命令と DLOG 命令以降に他命令がある場合

【暫定的な回避方法】

命令検索ダイアログで EMAIL 命令と DLOG 命令を検索後、各命令ダイアログを開いてデバイスを更新してください。

現象 2

【対象製品】

- WindLDR Ver.8.9.0～Ver.8.12.2
(Automation Organizer Ver.3.12.0～Ver.3.16.2)
- 製品形番：SW1A-W1C

※弊社ホームページ「IDEC メンバサイト」からダウンロードしたソフトウェアも含まれます。

上記バージョンのソフトウェアを使用している場合、以下の機種で現象が発生します。

- FC6A 形 MICROSmart
FC6A-C16*1*E、FC6A-C24*1*E、FC6A-C40*1*E、FC6A-C40*1*E J
FC6A-D16*1CEE、FC6A-D32*3CEE

【現象】

FC6A のモジュール構成エディタにおいて、HMI モジュール挿入後プロジェクトをダウンロード、アップロードすると、ダウンロード前に挿入した HMI モジュールがモジュール構成エディタに表示されません。

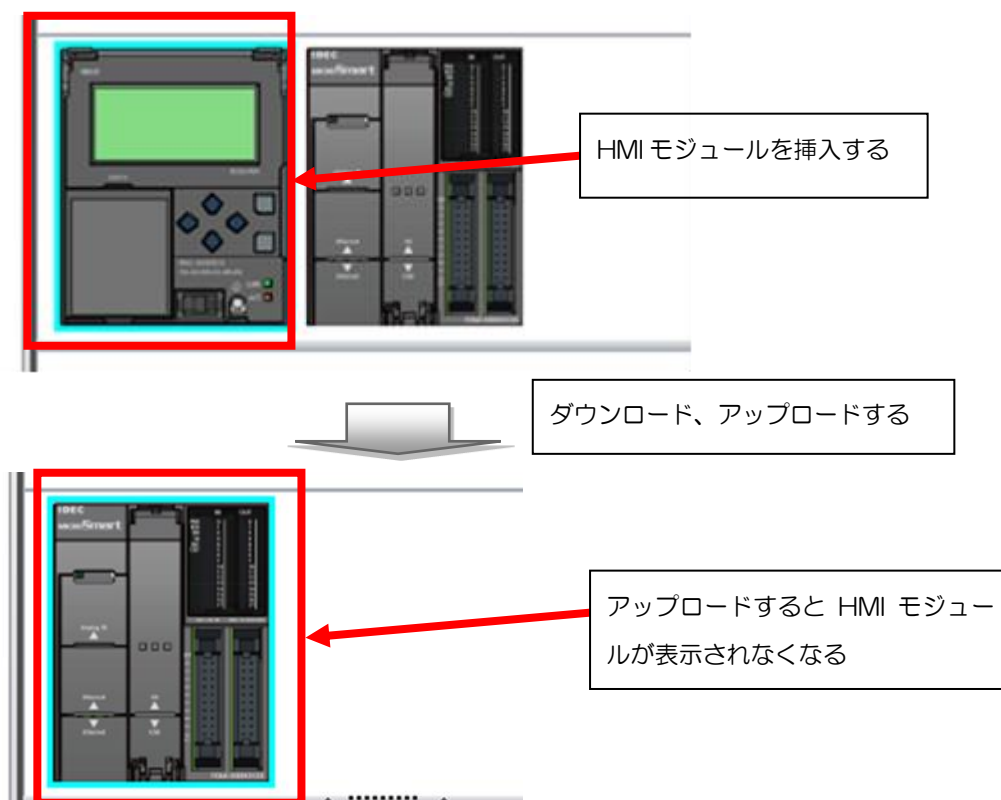


図 3 HMI モジュール挿入後、ダウンロード、アップロードを行ったときの振る舞い

【暫定的な回避方法】

暫定的な回避方法はありません。「対策方法」に記載の恒久対策を実施してください。

現象 3

【対象製品】

- WindLDR Ver.8.12.0~Ver.8.12.2
(Automation Organizer Ver.3.16.0~Ver.3.16.2)
- 製品形番：SW1A-W1C

※弊社ホームページ「IDEC メンバサイト」からダウンロードしたソフトウェアも含まれます。

上記バージョンのソフトウェアを使用している場合、以下の機種で現象が発生します。

- FC3A 形 OpenNet Controller
FC3A-CP2*
- FC4A 形 MICROSmart
FC4A-C10R2*、FC4A-C16R2*、FC4A-C24R2*、FC4A-D20*3、FC4A-D20R*1
FC4A-D40*3
- FC5A 形 MICROSmart
FC5A-C10R2*、FC5A-C16R2*、FC5A-C24R2*、FC5A-D16*1、FC5A-D32*3
FC5A-D12*1E
- FC6A 形 MICROSmart
FC6A-C16*1*E、FC6A-C24*1*E、FC6A-C40*1*E、FC6A-C40*1*EJ
FC6A-D16*1CEE、FC6A-D32*3CEE
- FT1A 形 SmartAXIS Pro/Lite
FT1A-*12R*、FT1A-*24R*、FT1A-*40R*、FT1A-*48*
- FT1A 形 SmartAXIS Touch
FT1A-*12RA-*、FT1A-*14*A-*

【現象】

命令ダイアログのコメント入力欄で Enter キーを押下すると、改行せずダイアログがとじてしまいます。

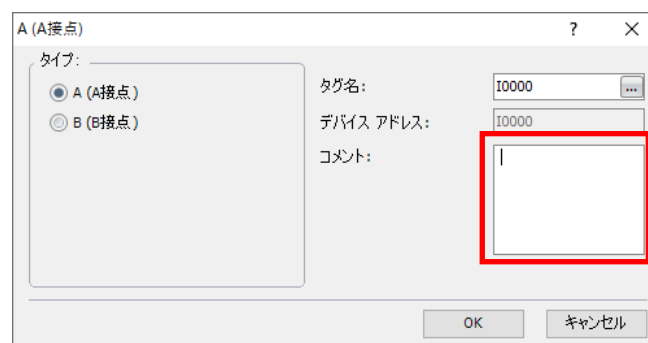


図 4 コメント入力欄で Enter キーを押下

【暫定的な回避方法】

Shift キーを押しながら Enter キーを押下すると、ダイアログを閉じることなく改行できます。

現象 4

【対象製品】

- WindLDR Ver.8.0.0～Ver.8.12.2
(Automation Organizer Ver.3.10.0～Ver.3.16.2)
- 製品形番：SW1A-W1C

※弊社ホームページ「IDEC メンバサイト」からダウンロードしたソフトウェアも含まれます。

上記バージョンのソフトウェアを使用している場合、以下の機種で現象が発生します。

- FC6A 形 MICROSmart
FC6A-C16*1*E、FC6A-C24*1*E、FC6A-C40*1*E、FC6A-C40*1*EJ
FC6A-D16*1CEE、FC6A-D32*3CEE

【現象】

シミュレーションで RXD 命令を実行すると受信動作ステータスが 75（エラーコード 11）になります。
(図 5 参照) ※WindLDR のシミュレーション機能のみで発生する現象であり、実機 (PLC) では発生しません。

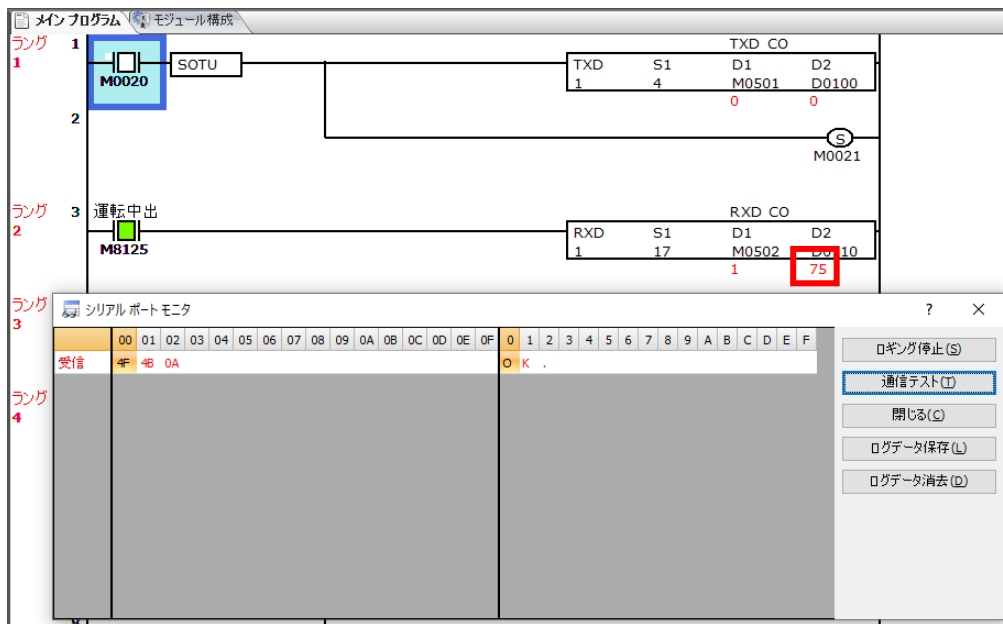


図 5 RXD 命令の受信

【暫定的な回避方法】

暫定的な回避方法はありません。「対策方法」に記載の恒久対策を実施してください。

現象 5

【対象製品】

- WindLDR Ver.7.00～Ver.8.12.2
(Automation Organizer Ver.2.00～Ver.3.16.2)
製品形番：SW1A-W1C

※弊社ホームページ「IDEC メンバサイト」からダウンロードしたソフトウェアも含まれます。

上記バージョンのソフトウェアを使用している場合、以下の機種で現象が発生します。

- FC5A 形 MICROSmart
FC5A-C10R2*、FC5A-C16R2*、FC5A-C24R2*、FC5A-D16*1、FC5A-D32*3
FC5A-D12*1E
- FC6A 形 MICROSmart
FC6A-C16*1*E、FC6A-C24*1*E、FC6A-C40*1*E、FC6A-C40*1*EJ
FC6A-D16*1CEE、FC6A-D32*3CEE
- FT1A 形 SmartAXIS Pro/Lite
FT1A-*12R*、FT1A-*24R*、FT1A-*40R*、FT1A-*48*

【現象】

シミュレーションで RXD 命令にスタートデリミタが設定されているとき、同時に動作している RXD 命令の数によっては RXD 命令が受信完了しない場合があります。

例えば、RXD 命令に、それぞれ「OP」、「MD」、「LIFE」のスタートデリミタを設定し、「MD1」を送信した場合本現象が発生します（図 6 参照）。

| Receive/Discarded | Hex Data | ASCII Data |
|-------------------|----------------|------------|
| Receive | 4F 50 31 32 30 | O P 1 2 0 |
| Receive | 4C 49 46 45 | L I F E |
| Discarded | 4D 44 31 | M D 1 |
| Discarded | 4D 44 30 | M D 0 |
| Receive | 4C 49 46 45 | L I F E |
| Receive | 4F 50 32 32 32 | O P 2 2 2 |
| Discarded | 4D 44 31 | M D 1 |

図 6 RXD 命令で受信完了しない例

【暫定的な回避方法】

暫定的な回避方法はありません。「対策方法」に記載の恒久対策を実施してください。